

世界各国の映画祭で話題の新鋭監督

長編制作の原点である福岡で特別上映が決定！

『マンタレイ』（アジアフォーカス・福岡国際映画祭2019公式作品）

主催 日本映像学会西部支部
協力 福岡アジア美術館

福岡インディペンデント映画祭

プ ッ テ ス ポ ン ・ ア ル ・ パ ン

短編作品展

Phutti Phong Aroonpheng

開催日時 2019年9月7日

6階

メディアホール

13時～17時

会場

福岡中洲大洋映画劇場

福岡市博多区中洲4-6-18

映画館の入り口ではなく那珂川沿い「大洋BLD」入口からお入りください

入場無料

プッティポン・アルーンペン

Phutti Phong Aroonpheng



プッティポン・アルーンペン監督はシラパコン大学を卒業後、ニューヨークで映像制作を学び、2007年、福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス事業に参加し、短編『We all know each other みんな知り合い』を制作。さらに日本財団フェローシップの助成を受け同館に約一年滞在し、舞踏家の原田伸雄が主演した『A Suspended Moment』（2009）『A tale of heaven』（2010）を発表。福岡から帰国直後の2010年にスタートした長編プロジェクト『Departure Day』は釜山国際映画祭や香港国際映画祭などの助成金を得て初の長編作品となる本作を制作し、ヴェネチア国際映画祭2018でタイ映画初オリゾンティ賞を受賞した。2019年にはアセアン最優秀作品に選出、フランスでは31館で劇場公開された。

上映時間・作品紹介

13:00～ A Suspended Moment

14:30～ A Suspended Moment

2009年制作/57分

日本財団のフェローとして福岡、糸島で制作した作品。死を間近にした初老の男性が幼少期の記憶と現実とを交錯させつつ残された時間を必死に生きようとする。デビット・リンチと寺山修二にインスパイヤされ製作した実験映画。



16:00～ Ferris Wheel 観覧車

2016年制作/24分30秒

タイとミャンマーの国境における親子の物語。ロヒンギヤなど、初の長編作品『Manta Ray』のテーマとの共通性も多く、作家性を強く打ち出した問題作。ショートショート・フェスティバル&アジア2016入選作品、アジアインターナショナル部門のベストアクトレスアワード主演女優賞受賞（ジャルナン・ファンタチャット）。



プッティポン・アルーンペン福岡短編作品展

開催日時 2019年9月7日(土)13時～17時 **入場無料**

会場 福岡中洲大洋映画劇場 6階 メディアホール

福岡市博多区中洲4-6-18 / お問い合わせ 090-3417-5709 (担当:西谷)
映画館の入口ではなく那珂川沿い「大洋BLD」入口からお入りください

主催:日本映像学会西部支部 協力:福岡アジア美術館、福岡インディペンデント映画祭

